

東邦大学理学部生物学科・大学院理学研究科生物学専攻

「進化・生態学部門」専任教員公募要領

東邦大学の教育理念は「自然に対する畏敬の念を持ち、生命の尊厳を自覚し、人間の謙虚な心を原点として、かけがえのない自然と人間を守るための豊かな人間性と均衡のとれた知識・技能を育成する」です。生物学科は 1950 年に設立した伝統ある学科で、本学の理念のもと、数多くの卒業生を輩出し、研究、教育、医療等、社会のさまざまな分野に貢献してきました。今後も伝統を継承しつつ、最先端の生物学を取り入れ、研究・教育、環境の保全や持続可能な利用、人の健康と医療等に携わる優れた人材の育成にあたり、多様化する社会の要請に応じていきます。

このたび、東邦大学理学部生物学科の専任教員（講師）を下記の要領で募集いたします。本学の理念を理解し、当該分野を中心に熱意をもって学生の教育に携り、広く学内外の研究者と連携し研究を発展させることができるだけでなく、学部・学科の運営に積極的に参画し、中高生にもわかりやすいアウトリーチ活動を行える方のご応募をお待ちします。

記

1. 公募人員 講師 1 名
2. 専門分野 爬虫類・両生類・鳥類・魚類などを対象とした野外調査を中心とした生態学研究
3. 担当講義
進化生態学、生物統計学、野外実習、保全生態学、及び、卒業研究における専門分野での研究・教育指導
4. 応募資格
以下 (1)～(3) の条件をすべて満たす方
(1) 博士の学位を有する方（取得見込みは除く）
(2) 東邦大学理学部生物学科の特徴を理解し、他の教員と協力・協働して研究、教育、学部・学科の運営を行い、更なる発展に尽力できる方
(3) 進化・生態学部門に所属し、地理生態学研究室の小沼准教授、行動生態学研究室の井上准教授、植物生態学研究室の下野准教授と協力しながら、独立したラボとして研究室運営や教育・研究指導にあたることのできる方
5. 着任時期
令和 5 (2023) 年 4 月 1 日
6. 提出書類
以下の (1)～(7) の PDF ファイルをコピーした電子媒体 (USB メモリまたは CD-R 等) をお送り下さい。
(1) 履歴書 (様式をダウンロードして記入し写真貼付)
(2) 業績リスト
次のように分類し年度が新しいものから番号をつけて記載してください。
(a) 査読あり原著論文, (b) 査読なし原著論文, (c) 総説, (d) 著書, (e) プロシーディング,
(f) 国際学会講演, (g) 国内学会講演, (h) 受賞, (i) 科研費等公的資金獲得状況,
(j) 民間財団資金獲得状況, (k) これまでの社会活動, (l) その他

- (3) 主要論文の PDF ファイル 5 編以内
- (4) (3)で提出する論文の研究概要 (1 編につき 200 字程度, 被引用回数も示す)
- (5) これまでの講義・実習等教育に関する概要と今後の抱負 (A4 サイズ 1 枚 1,000 字程度)
- (6) これまでの研究に関する概要と今後の抱負(A4 サイズ 1 枚 1,000 字程度) および研究に関するキーワード (5 つ以内)
- (7) 本人に関する所見を求め得る方 2 名の所属・氏名と連絡先 (メールアドレスを含む)

7. 提出締切り

令和 4 (2022) 年 7 月 30 日 (土) 消印有効

8. 書類提出先

〒274-8510 千葉県船橋市三山 2-2-1 東邦大学理学部生物学科 学科主任室 宛

封筒の表に「理学部生物学科教員応募書類在中」と朱書し, 簡易書留やレターパック等の配達記録が残る方法で郵送して下さい。

9. 選考内容・結果通知

書類審査を経て面接審査を行います。面接審査の実施時期は令和4年10~11月を予定しています。面接審査の候補者には, 案内をメール等にてお知らせします。

10. 問い合わせ先

e-mail: jim○bio.sci.toho-u.ac.jp

(○を@に置き換えて, 標題に「2023 公募について」と記載して下さい)

11. その他

- ・ 応募書類により取得する個人情報は採用者の選考目的でのみ利用するものであり, 目的以外での利用または他者へ提供することはありません。
- ・ 提出書類の返却を希望される場合は, 返信用封筒 (住所と氏名を記入) を同封して下さい。
- ・ 返却を希望されない場合, 提出書類は責任をもって廃棄します。
- ・ 本学は男女共同参画を推進しており, 女性の積極的な応募を期待しています。
- ・ 本学科の概要に関しては下記をご参照下さい。
学科ホームページ <https://www.toho-u.ac.jp/sci/bio/index.html>